


《記載例》

住宅取得資金に係る借入金等の年末残高等調書に関する経過措置に係る届出書

<div style="text-align: right;">  </div>		※整理番号				
令和●年●月●日 ■■ 税務署長 殿	(フリガナ) 住所又は居所 <small>(法人の場合) 本店または支店の所在地</small>	○○-△△-××				
	(フリガナ) 名称(屋号)	□□□□				
	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3				
	(フリガナ) 氏名 <small>(法人の場合) 代表者氏名</small>	◇◇ ◇◇				
租税特別措置法第41条の2の3第2項の年末残高等調書について、次の事項を届け出ます。						
1 届出の区分(該当する□にチェックを入れる。)						
<input checked="" type="checkbox"/> 年末残高等調書の提出が困難である事情が解消した旨の届出						
<input checked="" type="checkbox"/> 年末残高等調書に個人番号を記載することが困難な事情が解消した旨の届出						
※ 上記の届出は、令和●年分の年末残高等調書から適用します。						
2 その他参考となるべき事項						
(例：令和●年●月以降の借入金等について、年末残高等調書の提出に対応します。)						
<input checked="" type="checkbox"/> 国税庁ホームページにおいて、上記の届出を提出している者であることにつき、名称(屋号)等及び適用される年末残高等調書の年分を公表することに同意します。						
税 理 士 署 名						
※ 処理欄	通信日付印	確認	入力年月日	入力担当者	番号確認	(摘要)
	年 月 日		年 月 日			

年末残高等調書の提出が困難である事情が解消し、年末残高等調書の提出ができることとなった場合に、**チェックを入れてください。**

年末残高等調書の提出が困難である事情が解消した場合で、年末残高等調書の提出にあたって、

- ・ **個人番号(マイナンバー)を利用するときには、チェックを入れてください。**
- ・ e-Tax利用者識別番号を利用するときには、チェックは不要です。

※ 当初、e-Tax利用者識別番号を利用していた金融機関において、その後、個人番号(マイナンバー)の利用に対応した場合についても、同様にチェックを入れてこの届出書を提出してください。

何年分の借入金等に係るものから年末残高等調書の提出をするのか、その年分を記載してください。

例えば、年の途中から年末残高等調書の提出に対応する場合など、参考となるべき事項があれば、記載してください。

年末残高等調書の提出に対応していることについて、その**名称等を公表することに同意いただける場合は、チェックを入れてください。**

(参考) [年末残高調書を用いた方式\(調書方式\)に対応した金融機関の一覧](#)